

駅周辺のまちづくり ～安全で快適なにぎわいのあるまちへ～

1 西武池袋線ひばりヶ丘駅周辺のまちづくり

ひばりヶ丘駅南口では平成28、29年度のバリアフリー化工事に引き続き、駅前広場に接続する市道104号線の道路改良工事を令和3年度から令和4年度の期間で実施しています。駅前のにぎわいの創出については、市民意向等も把握し、環境空間の利活用とあわせて検討します。

また、保谷庁舎からひばりヶ丘駅方面へのアクセスの改善を図るため、都市計画道路3・4・11号線の整備も合わせて推進します。

(1) 市道104号線の道路改良工事 予算額(案)8,950万円

本路線については、駅前広場に引き続き改修工事を行うことで、バリアフリー化された道路の連続性が確保されるとともに、広場と同様のブロックで整備することで景観の統一性を持たせます。

工事概要としては、高機能舗装を実施することにより、騒音低減及び降雨時の水はね抑制を実現します。また、北東側の歩道については、幅を2.5メートルから4.5メートルへ拡幅し、駅前のにぎわいを創出します。その他の歩道については、植樹柵から緑化フェンスへ緑地形態を見直すことにより、歩きやすい空間を実現します。



ひばりヶ丘駅南口に向かう市道104号線の整備状況

- (2) 都市計画道路 3・4・11 号線の整備 予算額(案) 8 億 3,605 万円
 本路線は都市計画道路 3・2・6 号調布保谷線(伏見通り)と主要地方道 36 号線を結ぶ主要な都市計画道路であり市内の幹線道路です。道路が整備されることで東西方向のネットワークが強化され利便性、防災性が向上されます。
 令和 4 年度についても、引続き権利者の方々のご意向を丁寧に聞き取りながら早期完了を目指し、事業を進捗させていきます。

2 西武新宿線田無駅南口周辺のまちづくり

田無駅南口交通広場を整備することにより、駅周辺での交通結節機能及び防災機能の向上、コミュニティバスの乗り入れによる田無駅南部地域から鉄道駅へのアクセス強化、歩車道の分離による歩行者・自転車等の通行の安全確保が図られます。事業実施に向けた設計の中では、駅前の特性を活かした空間づくりについて、若年層の意向等も把握しながら検討します。

- (1) 都市計画道路 3・4・24 号線の整備 予算額(案) 19 億 7,715 万円
 田無駅南口については、平成 29 年度に駅前広場の事業認可を取得し、現在までに、2 件の用地取得を完了し、今年度は、1 件の契約締結を行いました。引続き早期の完了を目指し、用地買収等に係る権利者の皆様に対して、事業協力のお願いを継続するとともに、契約に向けて個別・具体的に移転方法や生活再建等の協議を進めていきます。

○事業進捗状況

- 平成 29 年度：事業認可取得
- 平成 30 年度：土地鑑定評価、物件調査
- 令和元年度：用地取得(1 件)
- 令和 2 年度：用地取得(1 件)
- 令和 3 年度：都市計画変更(本線部)、用地取得契約(1 件)

【問い合わせ先】 都市基盤部 道路課 (TEL: 042-438-4054)

資料のポイント

- ・市道 104 号線については歩車道幅員の再配分と緑地形態の見直しにより、駅前の賑わいを創出するとともに、歩きやすい歩道へ改良します。また、駅前であるため、歩行者空間・駐停車需要のバランスを考慮し、路線の中間付近で幅員構成を変更しています。
- ・都市計画道路 3・4・11 号線の整備に向けて、関係権利者の皆様と丁寧な合意形成を図っていきます。
- ・田無駅周辺については、南口駅前広場の整備に向けた用地の取得や建物の移転に関して、関係権利者の皆様と丁寧な合意形成を図っていきます。



- 整備済み
- 事業中（市施工）
- ■ ■ 事業中（都施工、新座市施工）
- ■ ■ 計画線

ひばりヶ丘駅周辺

